

# 顧客満足度向上に取り組む 成長・発展へレベルアップの1年に

一足元の景況感は。

「2023年8月期決算は減収増益だったが、売上高は計画を上回り経常利益率10%、原価率70%台達成と悪くはない。受注残は過去最高を記録したがコ

ロナ禍や部材調達難で納期が長くなっているため、受注金額は決まってお

り、今後の仕入れ費上昇は利益率に影響が及ぶだけにリスクを含んでいる」



2020年に開設50周年を迎えた滋賀工場

「長納期でも契約納期は守り、顧客からは評価されているが、それは顧客の妥協もあるからで、満足度をより高めるには一層のレベルアップが必要だ。技術力を高め、改良や前



富士電波工業  
横畠 俊夫社長

向きな提案への備えを強化するため、従来以上に大学や研究機関などとの連携を進める」

一人材確保へ向けても積極的です。

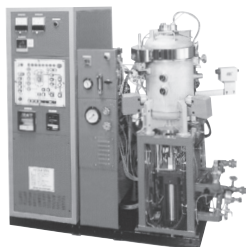
「主要事業所のある滋賀県でテレビCMを展開している。知名度向上を狙い、新卒、中途採用を合わせ人材確保につながる」と期待し、今後の拡大も計画する。条件面や労働環境整備も並行、給与面は踏み込んだ。休日増は生産性向上とセットで考える。それには生産性見える化と時間の効率活用が重要だ。時間効率を高め工夫を実践する社員は顧客満足度も高い。こうした動きの浸透がカギとなる」

—24年はどんな1年になりますか。

「昨年、本社近くに取得した土地を活用し少しずつ改修を進める予定で、具体的な構想を始める。創立75周年を迎え、今後を見据えさらなる成長・発展のため、レベルアップする1年にしてい

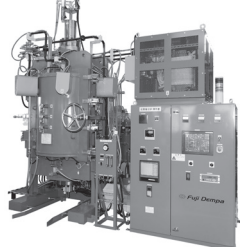
## 富士電波工業の超高温加熱技術は サステイナブルな地球の未来へ向けて 『ものづくりの環』をつなぎます

新素材を生み出し、製造コストを削減し、省エネルギーを実現し、安全な生産プロセスを構築する。そんな幾多の先進的な技術課題に挑むお客様からのご相談を、加熱技術で確実にカタチにするために、誠実で、愚直に、とことんまであきらめず、知恵を絞り、そして汗をかく。お客様と二人三脚で疾走する技術・技能者集団として、信用と実績を積み重ねて75年。これからも、技術に磨きをかけ、より高度な加熱ニーズにお応えします。



多目的高温炉「ハイマルチ」

ファイナセラムックス等の素材開発に不可欠な標準機として国内外の研究機関・企業に250台以上の実績。この1台で真空・常圧・加圧でのホットプレスと焼結が全て可能。



拡散接合用ホットプレス炉

金属からセラミクスまで幅広く対応し、広範囲で精密な荷重制御が可能。2022年12月、滋賀工場に受託実験設備が完成。

「ものづくりの環」をつなぎ人と地球の未来を創る

富士電波工業株式会社

本社：大阪市淀川区新高2-4-36

東京営業所 名古屋営業所 滋賀工場 つくば事業所

<https://www.fujidempa.co.jp>



大阪の元氣!ものづくり企業  
2018年度  
審査委員特別賞受賞!



健康経営優良法人  
Health and productivity  
プライム500  
健康経営優良法人2023  
(中小規模法人部門)認定!

